



歯の妖精のおはなしを 知っていますか？

西洋では、子どもが抜けた乳歯を枕の下に置いて寝ると
夜中に歯の妖精 (TOOTH FAIRY) がやって来て、
コインやプレゼントと交換してくれると言い伝えられています。

歯科治療で役目を終えた金属も、子どもたちのために役立てられたら…。

そんな思いから金属のリサイクルによる


「TOOTH FAIRY (歯の妖精)」プロジェクトをはじめました。

リサイクルによって得た資金は100%全額、社会貢献に活用して


国内での小児がん患者の支援、東南アジアでの学校建設に役立っています。

治療後の金属をご提供くださいますよう、患者さまのご協力をお願い申し上げます。

当医院は、 「TOOTH FAIRY (歯の妖精)」に参加しています。



歯の妖精からのメッセージ
歯・口の健康状態が良好な人ほど全身の健康状態が良好であることがわかってきました。いくつになっても自分の歯でおいしいものを食べられたら幸せですね！年に2～3回は定期的に健診を受けましょう！ 歯の妖精からのお願いです。



KEEP 20 TEETH TILL YOUR 80
日本歯科医師会は、80歳まで自分の歯を20本以上保つという「8020運動」を展開しています。



TOOTH FAIRY
トゥースフェアリー
歯の妖精からの贈りもの



役目を終えた金属が子どもたちへの素敵な贈り物に。

かあさん、家に帰りたーい。

医学の進歩で小児がんの7割は助かるようになりましたが、子どもたちは「わずか2坪」のせまい空間で半年以上も病と闘いながら遊び、学び、成長していかなければなりません。「TOOTH FAIRY 小児がんプログラム」は、がんと闘う子どもたちが家にいるような気持ちで過ごせる「夢の病院」の設立を支援していきます。



いっばい勉強したい。

経済発展が著しいアジアの中でも、少数民族が住む僻地はまだまだに校舎や教師が不足し、子どもたちの“学びたい”に、充分応えることができません。「TOOTH FAIRY 学校建設プログラム」は、厳しい環境にあるアジアの辺境地域での学校建設を進めます。